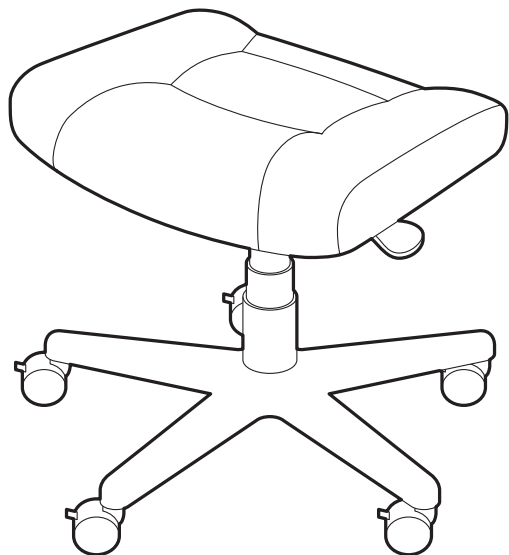


この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

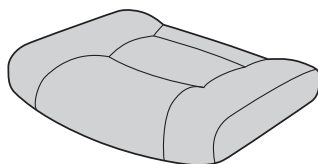
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

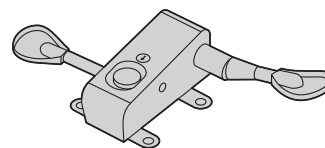


組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-SNC035ADBKなど)と
下記の部品番号(①～⑨)と部品名(六角レンチなど)をお知らせください。



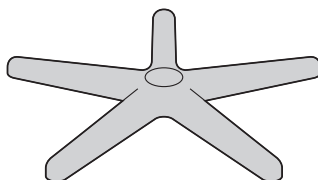
①座面×1個



③ブラケット×1個



⑤シリンダーカバー×1組



②レッグフレーム×1個



④ガスシリンダー×1本



⑥キャスター×5個

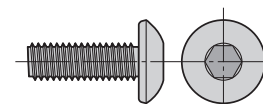
ボルトセット



⑦六角レンチ (5mm) ×1本



⑧ワッシャー×4枚



⑨ボルト×4本 (M6×18)

チェアの品質表示

構造部材：座部/合板
脚部・キャスター部/ナイロン
張り材：PULレザー
クッション材：ウレタンフォーム

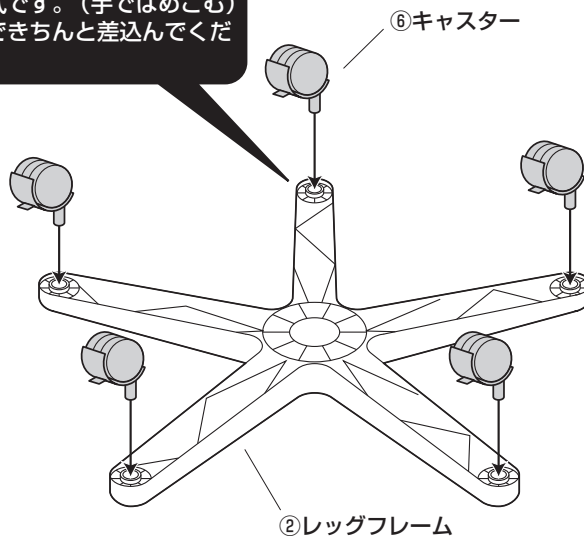
▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

1 レッグフレームにキャスターを取付けます。

▲ 注意 ▲

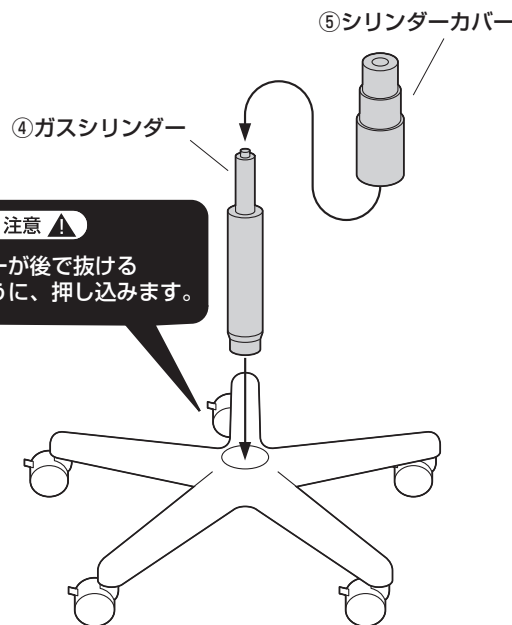
それぞれのキャスターは全て
圧入式です。(手ではめこむ)
奥まできちんと差込んでくだ
さい。



2 ガスシリンダーとシリンダーカバーを取付けます。

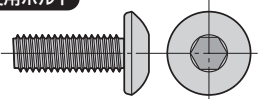
▲ 注意 ▲

ガスシリンダーが後で抜ける
ことのないように、押し込みます。



3 座面にブラケットを取付けます。

使用ボルト

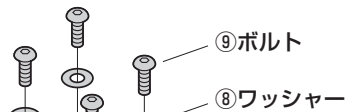


⑨ボルト (M6×18)

▲注意▲

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

③ブラケット
※矢印の向いている方が前です。

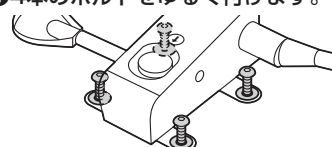


⑨ボルト
⑧ワッシャー

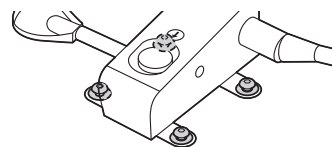
①座面
※FRONTと書かれた方が前です。



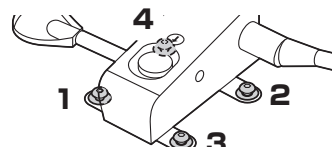
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



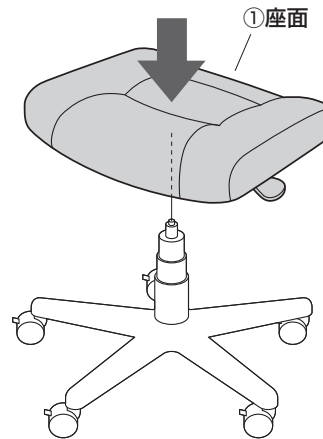
③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。



4 ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。

▲注意▲

オットマン本体をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。オットマン本体が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



斜めに差し込まれている

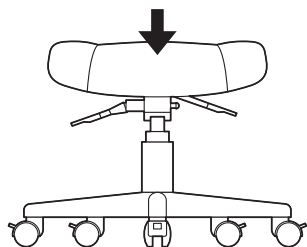


まっすぐ奥まで差し込まれている

最後に

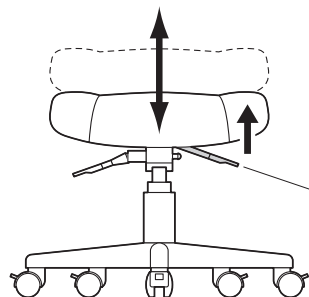
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

座面の高さの調節方法

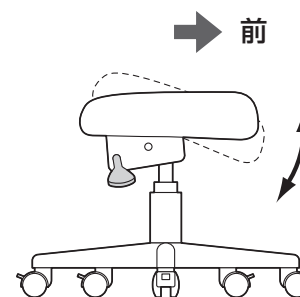


左のレバーを引き上げたまま座面の高さを調節し、任意の角度でレバーを離すと固定されます。

▲注意▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、ブラケットを差し込み直してください。

座面の角度の調節方法



右のレバーを引き上げたまま座面の高さを調節し、任意の角度でレバーを離すと固定されます。